

第311回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成26年9月29日（月）午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 8人 出席委員7人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
村松 敦	委員	新谷 達夫	委員
碓井 真史	委員	田村 明子	委員
尾畑 留美子	委員		

会社側出席者

代表取締役社長	室川 治久
取締役編成局長 兼 番組審議会事務局長	須佐 博樹
取締役（報道・制作・国際担当）	平野 真一
執行役員報道制作局長	稲田 裕之
報道制作局制作部長	小木 裕介
報道制作局 合評番組プロデューサー	真木 一仁

事務局	増子 隆	水野 明子
-----	------	-------

4 議 題

1) 番組合評

「24時間テレビにいがたスペシャル」

〔放送：8月31日（日）11:27-12:27〕

（説明：番組プロデューサー 真木 一仁）

2) 放送基準変更に関する諮問 （説明：編成部長）

3) 会社報告

① 7月及び8月の視聴者の意見。 （報告：番組審議会事務局）

② 講じた措置、公表など定例報告等。 （報告：番組審議会事務局）

4) その他

5 審議の概要（委員の意見）

会社側から、今回の番組の中でメインの特集企画として放送したバリアフリー映画について、放送に至った経緯を中心に説明があった。目の不自由な方にも楽しめるバリアフリー映画の存在を知り、地方ではまだまだ知られていないバリアフリー映画の上映を、東京での取材と新潟での体験会の開催・取材を通して、その存在を広く知っていただく第一歩にしたかったという趣旨が述べられた。

- バリアフリー映画の上映会は24時間テレビらしい題材だったと思う。会員組織の課題も伝えていたが、そこに言及するコメントもほしかった。

- 「夢は牛のお医者さん」の映画のテーマ曲のフルート演奏では、映画の内容や映画制作に至るストーリーにもスポットを当てて説明してほしかった。
- 毎年恒例の24時間テレビだが、色んな取り組みをしているのがわかり、心温まる気持ちになった。
- 24時間テレビはこれからも続けていってほしいと感じた。一方で、ひとつひとつのエピソードがささやかで、現実社会の悲惨さや問題解決の難しさを考えると、ボランティアや寄付などの無力さも多少感じてしまった。
- 24時間テレビについては昨今色んなことが言われているが、個人的には、福祉などの問題の入門編だと思っており、家族で見ることで、子供にも理解できる内容で、意味のあることだと思う。
- バリアフリー映画は、24時間テレビの企画だからこそ、取り上げられる情報で、これを見て、ボランティアをやってみたいと思う人もいたのではないかと感じた。
- 24時間テレビは、長年やっていると、マンネリだとか、最近では誰がマラソンを走るとかが話題になりがちだが、地道な福祉などを取り上げることは、24時間テレビならであり、意義のあることだと思うし、これからも続けていってほしい。
- バリアフリー映画の音声ガイドが実際どういうものかを、もう少し長く、そして実際の映像とともに体験できると、目の不自由な方の実体験がより伝わったと思う。

- 栗島のクリーンアップ作戦の紹介では、島の説明やクリーンアップ作戦の趣旨なども加えて、こんな小さな離島まで汚れていることをアピールして、環境への意識づけをもっとしてほしいかった。
- 短い時間で新潟のよさを紹介していたが、各場面の中で、新潟らしさがなかったのもう少し取り上げてほしいかった。
- 短い時間で新潟からの制作番組をアピールするのは難しいと思う。自分なりに、キーワードを模索してみて、掘み出したのは、「新潟は優しいところ」という言葉。「優しい」という言葉を内容にあてはめていくと、「人に優しい、自然にやさしい、すべての命に優しい」というイメージが受け取れる。そこにもうひとつ付加する要素の「音楽」、これらで全体をまとめている。そして、「音楽」が対応する感性の目と耳と口で、それぞれが結ばれているように感じた。

6 放送基準変更に関する諮問

「日本民間放送連盟 放送基準」が一部改正されることに伴いテレビ新潟番組基準の変更が諮問され、「妥当である」との答申があった。

7 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

7月…… 155件。

8月…… 146件。

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成26年7月28日)から昨日(平成26年9月28日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

8 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

- 1) 前回、第310回審議会では、「アルビレックスタイムスプラス」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。
- 2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

9 今回の第311回放送番組審議会の公表

- 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
- 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。
- 3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

10 参考事項(委員への配布資料)

- ・7月及び8月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・民間放送新聞(8/3、23、9/3、13、23号)
- ・BPO報告 NO.139、140

以上